

「人工知能」に何ができるのか

～研究事例で考える

人工知能に関する技術は近年注目を浴びている一方で、加熱気味の状況もあり、実際にどこまで技術が進歩しているかについては多々誤解もみられます。本講演では、人工知能の中でも人間の言語(日本語や英語)をコンピュータで扱う分野である自然言語処理を中心に、その現状を講演者が関わっている取り組みを通じて紹介します。(講師より)

講師

狩野 芳伸 先生

静岡大学情報学部 准教授

プロフィール

静岡大学 情報学部 行動情報学科 准教授。博士(情報理工学)(東京大学)。2001年東京大学理学部物理学科卒業、2007年東京大学情報理工学系研究科博士課程単位取得退学。同特任研究員、科学技術振興機構(JST)さきがけ研究者等を経て、2014年より現職。



日時

2018年11月30日(金)

19:30～21:00 開場19:00

会場

アクトシティ浜松研修交流センター
62研修交流室 (浜松駅徒歩10分)

参加費

無料

定員

100名

対象

どなたでも



申込票 FAX:054(281)7473

11月30日 公開講演会「人工知能に何ができるのか」に参加します。

医療機関名 _____

申込人数 _____ 名

会員名 _____

市・町 _____